

平成20年度 中学校「理科」研修 実施要項

- 1 目的 観察や実験を含む研修を行い、その資質と指導力の向上を図る。
- 2 対象者 中学校、府立支援学校（中学部）[八尾市立特別支援学校を含む]の理科担当教員
10年経験者研修の選択対象研修
- 募集人数 各回30名

3 研修内容等

回	日 時	研 修 内 容	講 師 等
1	7月28日(月) 13:00~17:00	<p>(化学) 有機金属化合物の合成化学的研究 有機と無機の融合体である「有機金属」は、科学技術を大きく発展させ、多くのノーベル賞の栄誉に輝いている。その不思議な性質を生み出す原因と、そこから発展した技術を解説する。有機金属の作り出した身近にある製品を示し、その役割を説明する。また、有機金属化合物の合成化学への利用に関する最先端の研究を紹介し、炭素資源の有効利用について正しい理解を示す。</p> <p style="text-align: right;">〔講演〕</p>	大阪大学大学院 工学研究科 准教授 安田 誠
2	7月29日(火) 9:30~12:30	<p>(生物) 身近なコケ植物の観察 身近に観察できる花をつけない植物を紹介する。また、コケ植物について、生活史を紹介するとともに、生態の観察を中心とした実習を行う。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	大阪府教育センター職員
3	7月29日(火) 14:00~17:00	<p>(地学) 大気の運動 風の吹く原理からはじめ、いろいろなスケールの大気の運動についての考え方を実験法などを工夫して理解する。それらをもとに日々の天気の変化と関連深い温帯低気圧の構造などについて考える。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	大阪府教育センター職員
4	7月30日(水) 9:30~12:30	<p>(物理) 学習指導要領の改訂に対応した物理領域の教材研究 学習指導要領の改訂で、物理領域では、「水圧・浮力」「電気量・交流・真空放電」「仕事・仕事率」「力の合成・分解」などが内容として取り入れられることになった。これらの内容について、実験・実習・デジタルコンテンツなどを通して、「活用力」「読解力」を高める授業づくりの在り方を検討する。</p> <p style="text-align: right;">〔講義・実習〕</p>	大阪府教育センター職員

5	7月30日(水) 14:00~17:00	(化学) 物質のすがた 状態変化や水溶液などの化学領域で扱われる実験について、身近な素材を用いて簡単な道具立てで行う工夫を紹介し、興味深く探究させる方法を探る。 [講義・実習]	大阪府教育センター職員
6	8月1日(金) 14:00~17:00	(地学) 上町断層とは - 大阪直下に伏在する巨大活断層の実態にせまる - 阪神・淡路大震災以降、活断層が密集する大阪周辺では、主に地震防災を目的として多くの地下構造調査が実施されている。これらの調査の結果、上町断層についても、活断層としての実態が詳しく分かってきた。今回の講演では、その成果を中心に上町断層の最新情報を紹介する。 [講演]	中央開発株式会社 地盤技術部 部長 佐野 正人

留意点

希望する回を受講者推薦名簿のコメント又は備考欄に記入すること。ただし、すべての回を希望する場合は空欄でよい。

4 会 場

大阪府教育センター (大阪市住吉区苅田 4 丁目13番23号 電話 06-6692-1882)

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担 当 室 理科第二室

- 6 そ の 他**
- (1) 自家用自動車等で来所しないこと。
 - (2) 受付は30分前から。
 - (3) 印鑑を持参すること。

一括募集